をとするののにする（）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　）

（）

　このは、をとするののに（

。「」という。）のに、

にするにがにするためになを

めるものとする。

（によるをとするの）

　は、をに、（にする

をいう。。）をとして、（にするをいう。

。）でないとなをすることにより、の

をしてはならない。

２　は、をに、からに（

にするをいう。じ。）のをとしているの

のがあったにおいて、そのにがでないときは、

のをすることとならないよう、の、

びのに、ののについてかつな

をしなければならない。

（におけるをとするのをするための）

　は、にするに、をとするのをするため、にをならない。

　　のをにより、そのするのをし、をとするのにをこと。

　　そののからな

のにのがあったにあっては、

にをすること。

２　は、をとするにがには、に、

にしなければならない。

（）

　このにもののほか、をとするののにのになは、に。

　このは、からする。

がいをとするののに（）

（）

　このは、をとするののに（。）にするについて、をとするののに（28　　。「」という。）にもののほか、がにするためになをものとする。

（）

　になののにのは、にとする。

２　、「」としているは、それをしないであっても、にとされることはないが、（45）のなのを、できるだけことがことをする。

３　にには、のがされた、するに、のをにようすることを。

（）

　が、がいになをし、は、ながないにものをした、そのによっては、のにし、はをにし、にことがある。

（の）

　によるがいをとするにがいそののからのににするため、のに、のとおりを。

２　をは、、、にするとともに、のほか、、ファックス、メールに、がいがとコミュニケーションをにとなるなをなでしてするものとする。

３　のには、がいにし、のプライバシーにしつつでを、のにおいてすることとする。

４　のは、に、をようものとする。

（・）

　がいをとするののをため、に、な・をものとする。

２　にとなったには、がいをとするのになについてさせるために、また、にとなったには、がいをとするのにについてさせるために、それぞれ、をする。

３　ののうち、センターにことは、が。

４　に、がいのをさせるとともに、がいへにするためになマニュアルのにより、のを。

　このは、28からする。

がいをとするののにに

　なのな

は、がいに、ななく、がいをとして、・サービスやのをするはに・などをする、がいでないにはをことなどにより、がいのをすることをしている。

ただし、がいののをし、はするためになのは、なではない。したがって、がいをがいでないとする（いわゆる）、にされたがいにするのによるがいでないとのや、をするためになで、プライバシーにしつつがいにがいのをすることは、なには。

このように、なとは、ななく、がいを、となるはについて、にするががいでないよりにことであるにするがある。

　なのの

　なにするのは、がいに、がいをとして、・サービスやのをするなどのがになのにものであり、そのにとである。においては、なにするかかについて、なをせずになをするなどしてのをなうことなく、のごとに、がい、の（：の、の、の）のはの・・ののに、やに・にすることがである。

　は、ながあるとしたには、がいにそのをするものとし、をようことが。

　なの

　なにはのようなものが。なお、でとおり、なにするかかについては、のごとにされることとなる。また、にされているについては、ながしないことをとしていること、さらに、それらはあくまでもであり、されているだけにものではないことにするがある。

（なに）

* がいをにをする。
* がいをにのをにする。
* がいをにの、の、パンフレットのを。
* がいをに、シンポジウムへのを。
* ・の、にではないにもかかわらず、がいをに、やのにのをなどのを、にがないにもかかわらず、のをする。

　のな

１　のに（「」という。）において、「」は、「がのとのをとしてのをし、はすることをするためのかつなであって、のにおいてとされるものであり、かつ、をはのをもの」とされている。

は、におけるのを、に、そのはをに、のにおいて、がいからにのをとしているののがあったにおいて、そのにがでないときは、がいのをすることとならないよう、ののについて、をことをいる。は、がいがは、がいのみにするものではなく、におけるなとことによってずるものとのいわゆる「モデル」のをものであり、がいのをすることとならないよう、がいがのにおいてとしているをするためのかつなであり、そのにがでないものである。

　は、のはの・・に、とされるでのにするものにれること、がいでないとのにおいてののをためのものであること、はの・・のなにはことにするがある。

２　は、がいのやのがやに、かつのものであり、がいがにいるを、ののためのについて、「５　なのな」にをし、のも、のによるを、かつなで、にがなされるものである。さらに、のは、の、のにものである。のには、がいの、、にするものとする。

なお、をとするがいが、がいとのがにわたるには、そののとはに、するのをにことにより、・なコストの・につながるはである。

３　のには、において、のにをとしているにあることを（を。）のほか、、、カード、、、のやサインによる、によるなど、がいがとコミュニケーションをにな（をものを。）により。

また、がいからののみでなく、がいやがい（がいを。）によりのがなには、がいの、・、、コミュニケーションをするがをしてのも。

　　なお、のがながいが、、・、をいないなど、のがないであっても、がいがのをとしていることがであるには、のに、がいにとをするためにをなど、なにことが。

４　は、がいのをしてにの、の、アクセシビリティのののをとして、のがいに、そのににされるである。したがって、におけるののにより、のはこととなる。また、がいのがすることもあるため、に、がいとのがにわたるには、するについて、、をことがである。

５　がそのはのとしてするをにするは、されるのにがずることによりがいがをことのないよう、のに、をのについてようことが。

　なのな

　なについては、なをせずになをするなどしてのをことなく、のごとに、のをし、やに・にすることがである。は、なにとしたは、がいにそのをするものとし、をようことが。

* はへのの（はの、、をかか）
* の（・、・の）
* ・の

　の

　でとおり、は、やに、かつのものであるが、としては、のようなものが。

　なお、したについては、でながしないことをとしていること、また、これらはあくまでもであり、されているだけにものではないことにするがある。

（にへのの）

* があるに、にキャスターのをする、スロープをなどする。
* のにパンフレットを。パンフレットのを。
* のまでののに、がいのにで、・・のについて、がいのをする。
* がいのにより、にのがあるに、のをにする。
* をがいからでののがあった、のがであったことから、がいにをし、のにをさせてのスペースを。
* によりをことががいに、がを、バインダーのをする。
* やがした、でのをことががいに、のボードを、わかりやすくしを。

（にのの）

* 、、、、などのコミュニケーションを。
* について、、でするに、のでページがこと、ではがないことにしてする。
* がいのあるにをする、ソフトにしたデータでする。
* がながいに、カードをしてをする。
* などで、でを、にメモをして。
* のに、をのので、わかりやすいでしたりする。のがあるには、やといったを。
* がながいに、や、などをにする。
* がいからがあったに、ゆっくり、に、し、がされたことをしながらする。また、なじみのないは、は、は24ではなく・でするなどのをにメモを、にに。

（ルール・のなの）

* をことがながいに、ののをで、を。
* にをいるに、ののをで、がいのがまでやをする。
* スクリーン、、がよくように、スクリーンにをする。
* をにへする。
* との、のにいることによるにより、がある、がいにの、がいのやのにをする。
* はをにおいて、にがことをに、がいのあるのをするのを。

（のにおけるの）

* ののに、、のするのを、そのに、がいのあるに、なでのを。
* のに、がいのあるに、ゆっくり、なをなどのを。
* ので、に、はとはページが、がないことなどをし、をしたり、したりするには、をなどがいのあるやにしてをこと、のはをこと、また、にができるように、ゆっくりと、かつ、はっきりとすることなどを。
* のやには、がのがいのにサポートを、なでのを。たとえば、がいのあるにをするとともに、は、がにサポートを。また、をするとともに、にができるように、にをする。

（がいガイドラインについて）

　をには、「がいガイドライン」にがにのか、としてどのようながのかなどについてなやをしているので、されたい。

|  |
| --- |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
| まちづくりまちづくり |
|  |